

本書の構成と活用法..... 4

In Depth 特訓コーナー

NEWS 01.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 1..... 12
Of Walls and Eggs (Part 1) by Haruki Murakami

NEWS 02.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 2..... 18
Of Walls and Eggs (Part 2) by Haruki Murakami

NEWS 03.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 3..... 24
Of Walls and Eggs (Part 3) by Haruki Murakami

NEWS 04.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 4..... 30
Of Walls and Eggs (Part 4) by Haruki Murakami

NEWS 05.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 5..... 36
Of Walls and Eggs (Part 5) by Haruki Murakami

NEWS 06.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 6..... 42
Of Walls and Eggs (Part 6) by Haruki Murakami

Regular 読解ページ

NEWS 07.....米アカデミー賞、日本映画 2 作品が受賞..... 50
Japanese filmmakers win big at Oscars

NEWS 08.....日本代表が WBC で優勝、帰国し会見..... 52
Japan victorious on world baseball stage

NEWS 09.....道頓堀川のサンダース像、24 年ぶりに発見..... 54
'Curse of Colonel Sanders' statue found

NEWS 10.....金元工作員、田口さんの生存信じると発言..... 56
Former spy believes Taguchi is alive

NEWS 11.....北朝鮮のロケット発射、衆参両院が抗議決議採択..... 58
Both houses reject North Korean launch

NEWS 12.....天皇、皇后両陛下ご結婚 50 周年を迎える..... 60
Galas mark Imperial golden anniversary

NEWS 13.....クリントン国務長官来日、日米関係を強化..... 62
Clinton reinforces U.S. ties with Japan

NEWS 14.....若田さん、3 度目の宇宙任務がスタート..... 64
Wakata gets started on third space mission

NEWS 15.....世界の主要国が一堂に会し、危機に挑む..... 66
World powers meet to tackle crises

NEWS 16.....オーストラリア、過去最大の山火事で死者 200 人..... 68
Australia's deadliest wildfires kill 200

NEWS 17.....チャベス大統領、任期制限を撤廃する国民投票に勝利..... 70
Chavez wins referendum to scrap term limits

NEWS 18.....「拷問に関する覚書」公表が怒りを呼ぶ..... 72
Release of 'torture memos' sparks fury

NEWS 19.....WHO、豚インフルエンザ大流行が目前と警告..... 74
WHO says swine flu pandemic is imminent

NEWS 20.....豚インフル受け、輸入豚の全頭検査導入..... 76
Check of all imported pigs begins

NEWS 21.....エイプリルフールの小話が目白押し..... 78
Media, firms poke fun on April Fool's Day

C O L U M N S コラム

ニュース英語 最前線 柴原早苗 (放送通訳・会議通訳者)..... 82

教室に英字新聞がやって来た 大槻欣史 (宮城県仙台第一高等学校英語科教諭)..... 84

コトバと世界の地平線 森千香子 (南山大学外国語学部准教授)..... 86

❖ 覚えておきたい単語..... 88

本書の構成と活用法..... 4

In Depth 特訓コーナー

NEWS 01.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 1..... 12
Of Walls and Eggs (Part 1) by Haruki Murakami

NEWS 02.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 2..... 18
Of Walls and Eggs (Part 2) by Haruki Murakami

NEWS 03.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 3..... 24
Of Walls and Eggs (Part 3) by Haruki Murakami

NEWS 04.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 4..... 30
Of Walls and Eggs (Part 4) by Haruki Murakami

NEWS 05.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 5..... 36
Of Walls and Eggs (Part 5) by Haruki Murakami

NEWS 06.....『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その 6..... 42
Of Walls and Eggs (Part 6) by Haruki Murakami

Regular 読解ページ

NEWS 07.....米アカデミー賞、日本映画 2 作品が受賞..... 50
Japanese filmmakers win big at Oscars

NEWS 08.....日本代表が WBC で優勝、帰国し会見..... 52
Japan victorious on world baseball stage

NEWS 09.....道頓堀川のサンダース像、24 年ぶりに発見..... 54
'Curse of Colonel Sanders' statue found

NEWS 10.....金元工作員、田口さんの生存信じると発言..... 56
Former spy believes Taguchi is alive

NEWS 11.....北朝鮮のロケット発射、衆参両院が抗議決議採択..... 58
Both houses reject North Korean launch

NEWS 12.....天皇、皇后両陛下ご結婚 50 周年を迎える..... 60
Galas mark Imperial golden anniversary

NEWS 13.....クリントン国務長官来日、日米関係を強化..... 62
Clinton reinforces U.S. ties with Japan

NEWS 14.....若田さん、3 度目の宇宙任務がスタート..... 64
Wakata gets started on third space mission

NEWS 15.....世界の主要国が一同に会し、危機に挑む..... 66
World powers meet to tackle crises

NEWS 16.....オーストラリア、過去最大の山火事で死者 200 人..... 68
Australia's deadliest wildfires kill 200

NEWS 17.....チャベス大統領、任期制限を撤廃する国民投票に勝利..... 70
Chavez wins referendum to scrap term limits

NEWS 18.....「拷問に関する覚書」公表が怒りを呼ぶ..... 72
Release of 'torture memos' sparks fury

NEWS 19.....WHO、豚インフルエンザ大流行が目前と警告..... 74
WHO says swine flu pandemic is imminent

NEWS 20.....豚インフル受け、輸入豚の全頭検査導入..... 76
Check of all imported pigs begins

NEWS 21.....エイプリルフールの小話が目白押し..... 78
Media, firms poke fun on April Fool's Day

C O L U M N S コラム

ニュース英語 最前線 柴原早苗 (放送通訳・会議通訳者)..... 82

教室に英字新聞がやって来た 大槻欣史 (宮城県仙台第一高等学校英語科教諭)..... 84

コトバと世界の地平線 森千香子 (南山大学外国語学部准教授)..... 86

❖ 覚えておきたい単語..... 88

❖ In Depth 特訓コーナーの活用法

独学者のための徹底学習・特訓コーナーです。同時通訳の基礎訓練法や、英字新聞社での新人記者研修をベースにしてあります。10段階のステップを踏みながら記事を読んでいき、最高レベルの英語表現ができるようになるまで練習しましょう。

NEWS 01

In Depth 特訓コーナー
社説文化

Of Walls and Eggs (Part 1)

By Haruki Murakami

Step 1...リスニング
付属 CD を何度も聞いて、耳を慣らしましょう。

Step 2...文の構造を分析しよう
【1】内の長い語 frase を見分けるのが英語読解のコツ!

【壁と卵】～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その1

イントロ 特訓コーナーで紹介するのは、作家・村上春樹さんのホームページとホームページに載っているスピーチです。エルサレム賞 (Jerusalem Prize) は、過去の受賞者の中から毎年1人文学賞を受けているという権威あるもの。村上さんが3日間の練習で練り上げたスピーチを味わい、ぜひ会場にもチャレンジしてください。なお、スピーチ原稿 (原文) は村上さん自身が日本語で書かれ、授業式でのスピーチは基本的にそれを訳出したものです。本コーナーではスピーカーの原稿に沿って録音したものを掲載しています。このオーブリングには、重要なポイントがいくつかあります。

Step 1...リスニング
付属 CD を何度も聞いて、耳を慣らしましょう。

Step 2...文の構造を分析しよう
【1】内の長い語 frase を見分けるのが英語読解のコツ!

Step 3...直訳で英語らしく理解しよう

① 私は本日、一人の小説家としてエルサレムに来て (今ここに) おります。それはつまり、【壁のプロフェッショナルな紡ぎ手】としてです。

② もちろん、小説家たちは【嘘をつく唯一の人々】ではありません。

③ 政治家たちもそうです。われわれがみんな知っているように。

④ 外交官たちと軍の男性たちも時には【彼ら特有の種類の嘘】をつきます。さらに【中古自動車のセールスマンたち、肉屋たち、そして建築業者たち】もそうです。

⑤ しかしながら、小説家たちの嘘は他のもの (他の人々がつく嘘) とは異なります。嘘をついても誰も小説家を非道徳的であると批判する人はいない点においてです。

⑥ 確かに、彼の嘘がより大きくより良く、そして彼がより独断的にそれらを創造すればするほど、人々と批評家によって称賛される可能性が高くなります。(中略)

⑦ しかしながら本日、私は【嘘をつく意思】はありません。

⑧ できるだけ正直にならうと努めます。

⑨ 【一年のうち、私が嘘をつくことに従事しない数日間】が存在し、今日はたまたまその一日です。

Step 1.....リスニング

まずは付属 CD を何回も聞いて、耳を慣らしましょう。CD プレーヤーをリピート (繰り返し) モードにセットして聞くのがコツです。

Step 2.....文の構造を分析しよう

Regular 読解ページと同じように、文の構造がひと目で見分けられるようにしてあります。構造を分析しながら、読み進めていきましょう。

Step 3.....直訳で英語らしく理解しよう

本書の特長である、英文に忠実な直訳調の訳文になっています。英文と対比しながら、理解していきましょう。

In Depth 特訓コーナー

Step 4...注釈で深く理解しよう

● Of Walls and Eggs: この of は about の古風な前置詞。これは別のタイトルで、「具体的にどの点のことだろうか?」と読者の好奇心を刺激する。

● However: = but の古風な言い方。but と違い、文中または文後に置く。

● immoral: = not moral. 道徳的でない。善くない。= bad

● Others: = other kinds of lies

● However: = but の古風な言い方。but と違い、文中または文後に置く。

● Indeed: 実に、確かに。次にくることを強調する語

● The bigger... the more... 「〜が大きいほど大きいほど、より〜だ」。この熟語を三重に組み合わせたのがこの the bigger and better his lies (are) and the more ingeniously he creates them. the more he is likely to be praised. 最初のものは、The bigger his lies (are), the more he is likely to be praised (彼の嘘が大きければ大きいほど、彼は称賛される可能性が高くなる)

● ingeniously: 巧みに、独断的に

● be likely to ~: ~しそうだ。〜する可能性が高い

● the public: 公衆、世間、人々。= the people as a whole. public の p は people からきている

● have no intention of ~ ing: 「〜することのせ口の意思を持っている」→「〜する意思はない」

● a few days in the year: 一年のうち数日

● engage in ~ ing: ~に従事する

Step 5...シャドーイング
CD の原稿を聞きながら (内容を心に置きながら)、聞こえた通りに数秒後にリピート。慣れるまで繰り返しましょう。また、ディクテーション (書き取り) もよい練習になります。

Step 6...これを英語で言えますか?
下記の日本語部分を先だけ、すらすら書えるようになるまで練習しましょう。

【1】(家でおります) to (エルサレム) today as (小説家), which (はつまり) as a professional (織り手) of lies.
Of course, novelists are not the only (人々) who (つく) lies. (政治家) do it, too, (われわれがみんな知っているように). (外交官) and (軍の) men tell (彼ら独特の) lies (嘘には). (もそうします) used car salesmen, (肉屋) and builders.
The lies of novelists (異なり) others, (しかしながら), (ということにおいて) (誰もしない) criticizes the novelist as (非道徳的) (対して) telling lies.
(確かに), (大きければ大きいほど) and better his lies and (より独断的に) he creates them, the more he (で) (称賛される) by (人々) and (批評家) ...
Today, however, I (意思はありません) lying. I will try to (できるだけ正直になり).
There are a few days in the year (とき) I do not (嘘をつくことに従事), and today (たまたま) (一日) of them.

Step 7...ヒントなしで穴埋めに挑戦!

I () () today as a (), which () as a professional () of lies.
Of course, novelists are not the only () who () lies. () do it, too, () () and () men tell () lies (), () used car salesmen, () and builders.
The lies of novelists () others, () () () criticizes the novelist as () () telling lies.
() () and better his lies and () he creates them, the more he () () by () and the () ...
Today, however, I () lying. I will try to ().
There are a few days in the year () I do not (), and today () () of them.

Step 4.....注釈で深く理解しよう

Regular 読解ページよりも、さらに充実した注釈になっています。時間をかけて、じっくり学びましょう。

Step 5.....シャドーイング

シャドーイング (聞きながら直後にリピート) やディクテーション (書き取り) をすることで、表現が身に付きます。

Step 6.....これを英語で言えますか?

注釈で取り上げた単語やフレーズの部分を日本語にした穴埋め問題です。日本語を見ただけで言えるようになるまで、練習しましょう。前ページをめくるとすぐに英文を参照できるようになっています。

Step 7.....ヒントなしで穴埋めに挑戦!

Step 6 と同じ穴埋め問題ですが、日本語のヒントはありません。ヒントなしでどこまでできるか、チャレンジしてみましょう。

Step 8... もとの英文を読んでみよう

分かつにくければ、Step 2 (文の構造) のように、自分で長い名詞フレーズをカッコで囲んでみましょう。

- ① I have come to Jerusalem today as a novelist, which is to say as a professional spinner of lies.
- ② Of course, novelists are not the only ones who tell lies.
- ③ Politicians do it, too, as we all know.
- ④ Diplomats and military men tell their own kinds of lies on occasion, as do used car salesmen, butchers and builders.
- ⑤ The lies of novelists differ from others, however, in that no one criticizes the novelist as immoral for telling lies.
- ⑥ Indeed, the bigger and better his lies and the more ingeniously he creates them, the more he is likely to be praised by the public and the critics....
- ⑦ Today, however, I have no intention of lying.
- ⑧ I will try to be as honest as I can.
- ⑨ There are a few days in the year when I do not engage in telling lies, and today happens to be one of them.

Step 9... 原文 (和文) を読んで比べてみよう

日本語の原文と左ページの英文 (直訳されたスピーチ原稿) とは構文・用語で異なる点があります。なお、Step 3 (直訳) の訳語とも用語用語などで異なる点があります。

- ① 私は一人の小説家として、ここエルサレム市にやってきました。言い換えるなら、上手な嘘をつくことを職業とするものとして、ということがあります。
- ② もちろん嘘をつくのは小説家ばかりではありません。
- ③ ご存じのように政治家もしばしば嘘をつきます。
- ④ 外交官も軍人も嘘をつきます。中古自動車のセールスマンも肉店も建築業者も嘘をつきます。
- ⑤ しかし小説家のつく嘘が、彼らのつく嘘と違う点は、嘘をつくことが道義的に非難されないところにあります。
- ⑥むしろ巧妙な大きな嘘をつけばつくほど、小説家は人々から賞賛を送られ、高い評価を受けることになります。(中略)
- ⑦ しかし本日、私は嘘をつく予定はありません。
- ⑧ できるだけ正直になろうと努めます。
- ⑨ 私にも年に数日は嘘をつかない日がありますし、今日はたまたまその一日にあたります。

(Japanese text © 2009 by Haruki Murakami)

Step 10... いよいよ反訳に挑戦

Step 3 (直訳) を見ながら、1文ずつ英文に反訳しましょう。次に、Step 9 (原文) も見ながら、英訳してみましょう。

Step 8.....もとの英文を読んでみよう

オリジナルの英文です。意味がつかみにくければ、名詞フレーズを【 】で囲むなどして、文の構造を確認しましょう。

Step 9.....原文 (和文) を読んで比べてみよう

自然な日本語の文章です。直訳といかに異なるか比べてみましょう。

Step 10.....いよいよ反訳に挑戦

Step 3 の直訳を見ながら、英文に反訳しましょう。また、Step 9 の原文も見ながら、英訳に挑戦してみましょう。時間をおいて何度も復習すれば、プロ級の英語表現力を身に付けることができます。

●監修者紹介



伊藤サム (Sam Ito)

父親は米国サンフランシスコ生まれの日系二世。米国 (高校)、英国 (ロンドン大学) に留学。一橋大学在学中に英検1級で合格者総代。

ジャパンタイムズ在職中は、報道部にて外務省、大蔵省、首相官邸、自民党などを担当。週刊 ST 編集長、外信整理部長、編集局長などを歴任。その間、英 BBC などにコメンテーターとして出演、雑誌などへの寄稿も多数あり、多様なメディアにかかわるバイリンガル・ジャーナリストとして活躍。2009年 NHK 講座『ニュースで英会話』特集講師。

著書に『第一線の記者が教えるネイティブに通じる英語の書き方』『第一線の記者が教える英字新聞の読み方』『伊藤サムのこれであなたも英文記者』(以上、ジャパンタイムズ)、『英語は「やさしく、たくさん!」』(講談社インターナショナル) など。

ウェブサイト「英語の世界」: <http://homepage1.nifty.com/samito/>

編集協力.....但馬智子

表紙・本文デザイン.....山田英春

立体イラストレーション.....野崎一人

DTP組版.....Studio B.U.G.、奥田直子

CD収録時間.....約 50 分

CDナレーション.....Chris Koprowski

収録スタジオ.....ELEC 録音スタジオ

Of Walls and Eggs (Part 1)

By Haruki Murakami

2009年
2月15日

Step 1..... リスニング

付属 CD を何回も聞いて、耳を慣らしておきましょう。

Step 2..... 文の構造を分析しよう

【 】内の長い名詞フレーズを見分けるのが英語攻略のコツ！

- ❶ I **have come** to Jerusalem today as a **novelist, which is to say** as [a professional **spinner of lies**].
- ❷ Of course, novelists are not [the only ones who tell lies].
- ❸ **Politicians** do it, too, as we all know.
- ❹ Diplomats and military men tell [their own kinds of lies] **on occasion, as do** [used car salesmen, **butchers** and builders].
- ❺ The lies of novelists **differ from others, however, in that** no one criticizes the novelist as **immoral for** telling lies.
- ❻ **Indeed, the bigger and better his lies and the more ingeniously he creates them, the more he is likely to be praised by the public and the critics....**
- ❼ Today, however, I **have no** [intention of lying].
- ❽ I will try to be as honest as I can.
- ❾ There are [a few days in the year when I do not **engage in telling lies**], and today happens to be one of them.

『壁と卵』～村上春樹エルサレム賞受賞スピーチ～その1

イントロ▶ 特訓コーナーでご紹介するのは、作家・村上春樹さんのユーモアとヒューマニズムに富む受賞スピーチです。エルサレム賞（Jerusalem Prize）は、過去の受賞者のうち5人がノーベル文学賞を受けているという権威あるもの。村上さんが3日間かけて練り上げたスピーチを味わい、ぜひ暗唱にもチャレンジしてください。なお、スピーチ原稿（原文）は村上さん自身が日本語で書かれ、授賞式でのスピーチは基本的にそれを英訳したものです。本コーナーではスピーチの流れに沿って抜粋したものを掲載しています。このオープニングには、爆笑ポイントがいくつかあります。

Step 3..... 直訳で英語らしく理解しよう

- ❶ 私は本日、一人の小説家としてエルサレムに来て〈今ここに〉おります。それはつまり、【嘘のプロフェッショナルな紡ぎ手】としてです。
- ❷ もちろん、小説家たちは【嘘をつく唯一の人々】ではありません。
- ❸ 政治家たちもそうしますね、われわれがみんな知っているように。
- ❹ 外交官たちと軍の男性たちも時には【彼ら特有の種類^{つむ}の嘘】をつきます。さらに【中古自動車のセールスマンたち、肉屋たち、そして建築業者たち】もそうします。
- ❺ しかしながら、小説家たちの嘘は他のもの〈他の人々がつく嘘〉とは異なります。嘘についても誰も小説家を非道徳的であると批判する人はいない点においてです。
- ❻ 確かに、彼の嘘がより大きくより良く、そして彼がより独創的にそれらを創造すればするほど、人々と批評家によって称賛される可能性が高くなります。（中略）
- ❼ しかしながら本日、私は【嘘をつく意思】はありません。
- ❽ できるだけ正直になろうと努めます。
- ❾ 【一年のうち、私が嘘をつくことに従事しない数日間】が存在し、今日はたまたまその一日です。

Step 4..... 注釈で深く理解しよう

- Of Walls and Eggs : この of は about の古風な言い方。これは詩的なタイトルで、「具体的にはどんなことだろう?」と読者の好奇心を刺激する



ポイント

◆ 時制に敏感になる

冒頭の have come は現在完了。これが I came to Jerusalem ... と書いてあったならば (単純過去ならば) 「来た」のはあくまで過去のことにとどまらず、今もエルサレムにいるかどうかは不明。have come と言えば、「エルサレムに来て、今この通り皆さんの前にいます!」という、現在につながるニュアンス。I have come ... と I came ... を自然な日本語に訳すと、両方とも「私は来ました」となってしまうため差が分かりにくい、実際は意味が異なる。

- novelist : 小説家。novel は「新奇な」で、転じて「小説」
- ~, which is to say ... : = ~, and that is to say ...。~ というのはつまり... ということです。~ というのは言い換えると... です。~ というのはより正確には... です
- spinner of lies : 「嘘を紡ぐ人」→ 「巧妙な嘘をつける人」。spin は「くるくる回す」で、転じて「(糸をうまく) 紡ぐ」→ 「巧妙に(話を) 作り出す」
- politician : 政治家。軽蔑的に「政治屋」というニュアンスで使われることもある。立派な政治家であることを示唆したいときは statesman を使う
- on occasion : 場合によって、時により、= sometimes
- ~, as do ... : ~、そして... も同じくそうする。= ~, as ... do. の倒置。倒置によって受賞スピーチに適した古風なニュアンスを出している
- butcher : 肉屋、畜殺者

- differ from ~ in that ... : ~と...ということにおいて異なる。differ from ~は、= be different from ~とも言い換えられる
- others : = other kinds of lies
- however : = but の古風な言い方。but と違い、文中または文末に置く
- immoral : = not moral、道徳的でない、善でない、= bad
- for : ~に対して
- indeed : 実に、確かに。次にくることを強調する語



構文ナビ

◆ the bigger ~, the more ...

「~が大きければ大きいほど、より...だ」。この熟語を三重に組み合わせたのが⑥の the bigger and better his lies (are) and the more ingeniously he creates them, the more he is likely to be praised。最初のもは、the bigger his lies (are), the more he is likely to be praised (彼の嘘が大きければ大きいほど、彼は称賛される可能性がより高くなる)

- ingeniously : 巧妙に、独創的に
- be likely to ~ : ~しそうだ、~する可能性が高い
- the public : 公衆、世間、人々、= the people as a whole。public の p は people からきている
- have no intention of ~ ing : 「~することのゼ口的意思を持っている」→ 「~する意思はない」
- a few days in the year : 一年のうち数日
- engage in ~ ing : ~に従事する

Step 5..... シャドーイング

CD の朗読を聞きながら (内容を心に描きながら)、聞こえた通りに数秒後にリピート。慣れるまで繰り返しましょう。また、ディクテーション (書き取り) もよい練習になります。

Step 6..... これを英語で言えますか?

下記の日本語部分を見ただけで、すらすら言えるようになるまで練習しましょう。

I (来ております) to (エルサレム) today as a (小説家), which (はつまり) as a professional (紡ぎ手) of lies.

Of course, novelists are not the only (人々) who (つく) lies. (政治家) do it, too, (われわれがみんな知っているように). (外交官) and (軍の) men tell (彼ら独特の) lies (時には), (もそうします) used car salesmen, (肉屋) and builders.

The lies of novelists (異なります) others, (しかしながら), (ということにおいて) (誰もしない) criticizes the novelist as (非道徳的) (対して) telling lies.

(確かに), (大きければ大きいほど) and better his lies and (より独創的に) he creates them, the more he (でしょう) (称賛される) by (人々) and the (批評家)....

Today, however, I (意思はありません) lying. I will try to (できるだけ正直になり).

There are a few days in the year (とき) I do not (嘘をつくことに従事), and today (たまたま~だ) (一日) of them.

Step 7..... ヒントなしで穴埋めに挑戦!

I () to () today as a (), which () as a professional () of lies.

Of course, novelists are not the only () who () lies. () do it, too, (). () and () men tell () lies (), () used car salesmen, () and builders.

The lies of novelists () others, (), () () criticizes the novelist as () () telling lies.

(), () and better his lies and () he creates them, the more he () () by () and the ()....

Today, however, I () lying. I will try to ().

There are a few days in the year () I do not (), and today () () of them.